

日本の婚姻・離婚の動向：1992年

山本千鶴子・小島克久

はじめに

1992年の婚姻および離婚の動向について人口動態統計を用いて報告する¹⁾。婚姻率および離婚率の計算方法は以下のとおり前回までと基本的に同じであり²⁾，したがって人口動態統計公表統計およびこれに基づく率とは以下の4点(1)~(4)で異なる。

- (1) 年齢：婚姻年齢は同居(挙式)時ではなく，また離婚年齢は別居時ではなく，それぞれ届け出時のものである³⁾。
- (2) 夫妻の国籍：日本国内におけるすべての婚姻および離婚とし，夫妻とも外国人であるものを含む。人口動態統計の公表婚姻数(離婚数)は，夫妻の少なくともどちらか一方が日本人であるものに限定され，夫妻とも外国人のものは除外されており，したがって，日本人同士の婚姻(離婚)だけでなく，日本人と外国人の婚姻(離婚)を含んでいる。人口動態統計による公表粗婚姻率(粗離婚率)はこれを分子とし，分母人口は日本人人口を用いている⁴⁾。
- (3) 婚姻率の分子には夫妻とも外国人である婚姻を含む総婚姻数を用い，分母には外国人を含む総人口を用いる。離婚率についても同様である。

1) 人口動態統計の利用に当たっては，厚生省大臣官房統計情報部の関係各位の協力を得た。ここに記して謝意を表す。

2) 廣嶋清志・山本千鶴子，「日本の婚姻・離婚の動向：1991年」，『人口問題研究』，第48巻4号，1993年1月，pp. 31-50。

廣嶋清志・山本道子，「日本の婚姻動向：1990年」，『人口問題研究』，第47巻4号，1992年1月，pp. 85-97。

廣嶋清志・山本道子，「日本の婚姻率：1980~1987年」，『人口問題研究』，第46巻1号，1990年4月，pp. 67-82。

廣嶋清志・山本千鶴子，「日本の離婚動向：1989，1990年」，『人口問題研究』，第48巻1号，1992年4月，pp. 66-75。

廣嶋清志・坂東里江子，「日本の離婚率：1980~1988年」，『人口問題研究』，第46巻3号，1990年10月，pp. 56-64。

3) 届出時の年齢別婚姻数および離婚件数は『人口動態統計』に掲載されておらず，別に再集計した。

再集計では，年齢別婚姻数および離婚数の最高年齢区分を99歳以上とした。したがって，公表統計をそのまま用いる場合(婚姻は1989年まで，離婚は1988年まで用いた)必要であった75歳以上について年齢分布の推計は必要ない。その代わりに，1992年における90~98歳の各歳人口および99歳以上人口を推定した。推計には1991年人口における90歳以上に対する割合を用いた。

夫妻とも外国人である婚姻および離婚を含めた総婚姻件数および総離婚件数について年齢別に再集計した。なお，公表統計を用いた場合(上記年次について)は，夫妻とも外国人である婚姻および離婚については，夫妻の年齢別集計がないので，夫妻の少なくとも一方が日本人である婚姻および離婚の年齢別分布を適用した。

離婚の大部分を占める協議離婚の届出は「創設的届出」であるが，調停離婚，審判離婚，裁判離婚の届出(1992年離婚総数の9.2%)は「報告的届出」であるので，成立後に届けられるものである。ここでは便宜的にこれらも届出時を成立時とした。したがって，これらには前年以前に成立した離婚が含まれ，翌年以後に届けられる離婚が含まれていない。

4) 国連人口年鑑(1990年版)では，日本の粗婚姻率および粗離婚率を，分子に統計情報部発表と同じく日本人国籍のもの(日本人と婚姻または離婚した外国人を含む)を用いているが，分母には外国人を含む国央の総人口を用いて計算している(1990年はそれぞれ5.8%，1.27%)。

表1-1 夫妻の国籍別婚姻数：1965～1992年
Marriages by nationality of bride and groom

実数	実数					割合 (%)			
	総数	夫妻とも日本人	夫日本人妻外国人	夫外国人妻日本人	夫妻とも外国人	夫妻とも日本人	夫日本人妻外国人	夫外国人妻日本人	夫妻とも外国人
1965	958,902	950,696	1,067	3,089	4,050	99.14	0.11	0.32	0.42
1970	1,033,952	1,023,859	2,108	3,438	4,547	99.02	0.20	0.33	0.44
1975	945,976	935,583	3,222	2,823	4,348	98.90	0.34	0.30	0.46
1980	778,624	767,441	4,386	2,875	3,922	98.56	0.56	0.37	0.50
1985	739,002	723,669	7,738	4,443	3,152	97.93	1.05	0.60	0.43
1986	714,168	698,433	8,255	4,274	3,206	97.80	1.16	0.60	0.45
1987	699,163	681,589	10,176	4,408	2,990	97.49	1.46	0.63	0.43
1988	710,924	690,844	12,267	4,605	3,208	97.18	1.73	0.65	0.45
1989	711,783	685,473	17,800	5,043	3,467	96.30	2.50	0.71	0.49
1990	725,727	696,512	20,026	5,600	3,589	95.97	2.76	0.77	0.49
1991	746,532	717,105	19,096	6,063	4,268	96.06	2.56	0.81	0.57
1992	758,685	728,579	19,423	6,439	4,244	96.03	2.56	0.85	0.56

日本における婚姻総数、人口動態統計の公表婚姻数はこの総数から「夫妻とも外国人」を引いたもの。外国籍のうちわけは人口統計資料集（研究資料No.278）77ページ参照。

公表統計のように夫妻のどちらか一方が日本人である婚姻を分子とし、日本人人口を分母にして婚姻率を計算すると日本人の婚姻率としても、日本人と婚姻した外国人が含まれている分だけ（1992年の女については2.56%、男については0.85%）大きくなる（表1-1）。離婚については、1992年から夫妻の少なくとも一方が日本人である離婚について夫・妻双方の国籍別の調査票への転記および集計が行われ始めたので⁵⁾、日本人人口を分母にした場合、女については3.42%、男については0.85%大きくなる（後出表2-1）。

- (4) 率の分母人口は総務庁統計局による10月1日人口そのものでなく、これを用いて算出した年平均人口を用いる⁶⁾。
- (5) 年齢不詳は年齢の分かる婚姻、離婚の件数によって按分した（年齢不詳は婚姻：夫30，妻12，離婚：夫5，妻2）。婚姻は初婚・再婚別に按分した（年齢不詳は初婚の夫29，再婚の夫1，初婚の妻11，再婚の妻1）。
- (6) 平均年齢は年齢別の件数および率（つまり年齢別人口が各年齢とも同一と仮定した平均）によってそれぞれ計算した⁷⁾。最高年齢区分は99歳以上（1992年の初婚について女のみ1件，離婚は男女とも0件）としたので、平均年齢は分布の推定をせず直接に計算した。

近年の第2次ベビーブーム世代の結婚適齢期への接近の影響などをみるには件数における平均年齢が有効であり、逆にそのような人口の年齢別構成のひずみを取り除くためには年齢別率による平

5) 1991年以前は区分されていないが、1992年から行われた。

6) 年平均人口の算出方法は下記参照。

廣嶋清志・坂東里江子、「日本人人口の出生力に関する指標：男子、女子および男女計、1970～1987年」、『人口問題研究』、第45巻3号、1989年10月、pp. 29-40。

7) 平均年齢の定義、算出方法は注2文献（廣嶋・山本1990年）参照。

均年齢が適している。なお、人口動態統計公表の平均初婚年齢は同年同居の件数によるものである。

- (7) 合計婚姻率、合計初婚率 (total first marriage rate, TFMR)、合計再婚率はそれぞれ年齢各歳別率の合計により算出する。合計再婚率は死別・離別の別にも計算する (合計死別再婚率、合計離別再婚率)。

また、「合計再婚割合」 (= 合計再婚率 / 合計婚姻率) および「離別再婚割合」 (= 合計離別再婚率 / 合計離婚率) の2種の指標を算出し、試みに49歳以下について「死別再婚割合」 (= 合計死別再婚率 / 合計死別率⁸⁾) も算出した。「合計再婚割合」は婚姻中の再婚の割合を人口の年齢構成の影響を取り除いて計算したものであり、「離別再婚割合」は年齢別の離婚率と離別再婚率が一定としたときの離別者のうち再婚する者の割合 (厳密には、2回以上離婚や再婚をするものがあるので近似的な割合) を意味する。「死別再婚割合」も同様である。

- (8) 合計離婚率 (total divorce rate, TDR) は年齢各歳別離婚率の合計により算出する。これは、人口が年間の年齢別離婚率を生涯の各年齢において経験するものと仮定したときの一人当たりの生涯における平均離婚回数である。ただし、すべての人が離婚を1回以下しか経験しないものと仮定すれば、これは離婚を経験する人の割合とみなせる。

- (9) 有配偶合計離婚率 (marital total divorce rate, MTDR) は合計離婚率を合計初婚率で割って算出する。離婚率は結婚直後に高いため、離婚率から初婚率の変動の影響を除こうとするものである。これはその年の年齢別初婚率にしたがって婚姻した人がその年齢別離婚率にしたがって離婚すると仮定した1人あたり平均離婚回数である。これは離婚を1人一回しか経験しないと仮定すれば有配偶者が離婚する割合であるが、男女別に年齢別人口一定の仮定が設定されることにより、男女間で結果は完全には一致しない。

以上に述べた合計初婚率、合計離婚率、有配偶合計離婚率はいずれも離婚や初婚の発生母体となる年齢別人口がすべて同じという仮定に立って計算されており、したがって、本人がずっと生き続けるものとされている。このため、死亡率の低いところ、たとえば49歳以下などに限定して計算することがより適切ともいえる。

I 婚姻

1. 婚姻件数はさらに増加

婚姻件数は1987年の699,163件を底として、増加に転じており、1992年における758,685件は前年に比べ12,153件 (1.6%) の増加で、1990~91年の増加率2.9%に比べてその伸びは小さい (表1-1)。粗婚姻率は最低を記録した1987年の5.7%以後おおむね上昇し、1992年には6.10%に達した (表1-2)。

夫妻の国籍別にみると、前年に比べ夫日本人妻外国人の婚姻は327件の増加、夫外国人妻日本人の婚姻は376件の増加である。その結果いわゆる国際結婚 (夫妻の一方のみが外国人であるもの) は前年より703件増加し、総婚姻数の3.41% (夫日本人妻外国人の婚姻は2.56%、夫外国人妻日本人の婚姻は0.85%) になり、1991年の3.37%よりやや増加した。夫妻とも日本人の婚姻は、728,579件で、1991年より11,474件増加した。これは1990~91年の増加 (20,593件) の約半分である。したがって、夫妻とも日本人の婚姻の割合はほぼ横ばいで96.03%になった。夫妻とも外国人の婚姻は、4,244件で、1991年より24件減少し0.56%である。

初婚・再婚別にみると (表1-2)、1990年から初婚が男女とも増加に転じ、1992年には、前年より

8) 合計死別率とは、配偶者の死亡を経験する (配偶関係を問わない) 人口の割合を表すもので、年齢別死別率の合計である。49歳までの合計死別率の近似計算として、男については女の25-49歳、女については男の25-54歳の死亡率の合計とする。

表1-2 夫妻の初婚・再婚別婚姻数および粗婚姻率：1988～1992年
Marriages by marriage order of bride and groom

年次	総数	夫		妻		再婚の割合(%)		粗婚姻率 (%)	年平均総人口 (千人)
		初婚	再婚	初婚	再婚	夫	妻		
1988	710,924	616,526	94,398	626,467	84,457	13.3	11.9	5.80	122,653
1989	711,783	614,776	97,007	626,450	85,333	13.6	12.0	5.78	123,137
1990	725,727	628,397	97,330	640,502	85,225	13.4	11.7	5.89	123,522
1991	746,532	649,379	97,153	661,452	85,080	13.0	11.4	6.02	123,935
1992	758,685	661,153	97,532	673,509	85,176	12.9	11.2	6.10	124,350

日本における婚姻総数。表1-1注参照。粗婚姻率は年平均総人口に対する婚姻総数。年平均総人口は総務庁の推計月報および国勢調査の10月1日人口を用い、 $(P' + 3P) / 4$ により算出。ただし、 P' および P は前年および当年10月1日人口。

男11,774件、女12,057件の増加である。再婚は男では1990年まで増加しており、1991年に減少したが、1992年は再び増加に転じた。女では1990年、91年とやや減少したが92年は96件増えている。その結果、1992年は男女ともに初婚の増加と再婚の増加が婚姻数の増大をもたらしたといえる。しかし、再婚が増加しているといっても総婚姻数に占める割合は男女とも1990年以来低下し、1992年には12.9%および11.2%である。このことは、初婚の増加が再婚の増加以上に大きいということである。

年齢別にみると、1992年には男では20代前半と30代後半から40代の一部などを除く多くの年齢で婚姻数および初婚数の増加がみられる(表1-3, 表1-4)。これは年齢別人口が1992年の35歳(1956, 57年生まれ)において最小で、34歳以下の各年齢別人口が前年に比べて(26, 31, 32歳を除き)増加していることが影響している。ただし、あとでみるように初婚率そのものもほとんどの年齢で上昇している。女の婚姻数、初婚数についてもほぼ同様であるが、23歳以下で少しずつ減少している。26歳では婚姻数は12,045件と大幅な減少(1966年生まれの人口減少と率の低下による)がみられることが特徴的である。

年齢別再婚数は30歳代の後半および40歳代の多くの年齢で男女とも減少している。これは主として年齢別人口の減少によるものであるが、率の低下も寄与している。

2. 合計初婚率の上昇と合計再婚率の停滞

合計初婚率は回復のきざしがみられ、男では1987年の738%を底として上昇し、1992年には778%になった。女では1989年の767%を底として上昇し、1992年には前年と同様に789%である(ただし、1991年よりポイント0.33%下がった)(表1-5)。男女差はポイント11%あり、前年よりさらに縮まった。

合計再婚率は男女とも1980年以来上昇が続いていたが、1992年には、男119%、女101%にとどまり(図1-1)、男女とも1990年以來わずかに低下に転じた。合計死別再婚率は1992年には前年より男はわずかに低下し、女はわずかに上昇した。また、合計離別再婚率も男女ともにわずかに低下した。合計再婚割合(合計婚姻率に占める合計再婚率の割合)は1980年から1989年にかけて上昇してきたが、1990年以後減少し、1992年に男は133%、女は113%になった。長期的にみると、合計再婚率は1980年から1992年にかけて、男は106%から119%までポイント13%上昇し、女は83%から101%までポイント18%上昇した。男女を比較すると男の方が高いが、男女差はポイント23%からポイント18%まで縮まった。

合計死別再婚率は1980年から1992年にかけて男は18%から11%へ、女は6%から4%へ、男女とも

表1-3 性・年齢（各歳・5歳階級）別人口、婚姻数および婚姻率：1992年
Population, marriages and marriage rates by age

年 齢	男			女		
	年平均人口	婚 姻 数	婚姻率（‰）	年平均人口	婚 姻 数	婚姻率（‰）
総 数	61,047,892	758,685	12.43	63,301,917	758,685	11.99
15	912,763	—	—	866,662	—	—
16	956,730	—	—	906,964	788	0.87
17	1,002,420	—	—	950,487	2,441	2.57
18	1,047,340	3,285	3.14	993,648	7,394	7.44
19	1,051,785	6,944	6.60	1,001,114	14,879	14.86
20	1,029,358	13,241	12.86	981,468	26,406	26.91
21	999,879	18,973	18.98	957,141	36,305	37.93
22	969,804	26,359	27.18	930,011	49,705	53.45
23	943,652	36,700	38.89	910,874	68,141	74.81
24	925,771	50,171	54.19	896,890	84,944	94.71
25	865,378	60,479	69.89	842,238	87,179	103.51
26	772,709	60,324	78.07	753,612	71,560	94.96
27	868,255	70,031	80.66	847,764	68,423	80.71
28	829,858	63,674	76.73	809,547	51,387	63.48
29	807,993	55,206	68.33	788,042	37,673	47.81
30	786,914	46,869	59.56	768,477	26,518	34.51
31	781,386	38,042	48.68	763,233	19,003	24.90
32	790,627	31,159	39.41	773,744	14,390	18.60
33	797,106	25,718	32.26	781,540	11,791	15.09
34	778,714	20,559	26.40	765,211	9,218	12.05
35	776,802	16,628	21.41	763,240	7,256	9.51
36	814,886	13,898	17.05	800,630	6,164	7.70
37	839,516	11,409	13.59	824,363	5,095	6.18
38	855,732	9,630	11.25	844,529	4,393	5.20
39	908,767	8,579	9.44	901,084	4,100	4.55
40	964,993	7,617	7.89	956,700	3,778	3.95
41	1,031,818	6,841	6.63	1,022,707	3,590	3.51
42	1,119,991	6,594	5.89	1,110,766	3,635	3.27
43	1,197,990	6,226	5.20	1,187,608	3,600	3.03
44	1,183,758	5,545	4.68	1,172,365	3,557	3.03
45	1,026,980	4,493	4.38	1,016,486	2,852	2.81
46	745,198	2,869	3.85	744,254	1,934	2.60
47	814,438	2,723	3.34	822,441	1,940	2.36
48	923,916	2,946	3.19	935,553	2,258	2.41
49	919,717	2,662	2.89	931,765	2,068	2.22
49歳以下	32,042,946	736,396	862.52	31,323,158	744,368	871.47
15 - 19	4,971,039	10,229	2.06	4,718,874	25,502	5.40
20 - 24	4,868,463	145,444	29.87	4,676,384	265,501	56.77
25 - 29	4,144,193	309,714	74.73	4,041,202	316,222	78.25
30 - 34	3,934,748	162,346	41.26	3,852,206	80,921	21.01
35 - 39	4,195,703	60,144	14.33	4,133,846	27,008	6.53
40 - 44	5,498,550	32,824	5.97	5,450,147	18,160	3.33
45 - 49	4,430,250	15,694	3.54	4,450,499	11,052	2.48
50 - 54	4,173,975	9,508	2.28	4,256,588	7,089	1.67
55 - 59	3,888,108	5,997	1.54	4,043,454	3,859	0.95
60 - 64	3,397,732	3,466	1.02	3,644,124	1,859	0.51
65 - 69	2,538,919	1,724	0.68	3,108,747	936	0.30
70 - 74	1,613,998	776	0.48	2,404,314	385	0.16
75歳以上	2,368,265	817	0.34	4,044,925	189	0.05
合 計	50,023,943	758,685	897.26	52,825,310	758,685	889.85
平均年齢	—	30.24	30.73	—	27.52	27.74

婚姻率の合計行は合計婚姻率。平均年齢は件数および率によるもの。いずれも年齢各歳の値による。合計婚姻率は合計初婚率と合計再婚率の合計である。

総数欄の婚姻率は男総数および女総数を分母とする率。すべて年平均人口（日本人・外国人）を分母とする率。

表1-4 性・年齢(各歳・5歳階級)初婚数, 初婚率および再婚数, 再婚率: 1992年
 First marriages, first marriage rates, remarrriages and remarriage rates

年 齢	男		女		男		女	
	初 婚 数	初婚率(%)	初 婚 数	初婚率(%)	再 婚 数	再婚率(%)	再 婚 数	再婚率(%)
総 数	661,153	10.83	673,509	10.64	97,532	1.60	85,176	1.35
15	—	—	—	—	—	—	—	—
16	—	—	787	0.87	—	—	1	0.00
17	—	—	2,434	2.56	—	—	7	0.01
18	3,279	3.13	7,367	7.41	6	0.01	27	0.03
19	6,926	6.59	14,775	14.76	18	0.02	104	0.10
20	13,155	12.78	26,058	26.55	86	0.08	348	0.35
21	18,760	18.76	35,742	37.34	213	0.21	563	0.59
22	25,941	26.75	48,800	52.47	418	0.43	905	0.97
23	36,084	38.24	66,762	73.29	617	0.65	1,379	1.51
24	49,156	53.10	83,038	92.58	1,015	1.10	1,906	2.13
25	59,131	68.33	84,911	100.82	1,349	1.56	2,268	2.69
26	58,741	76.02	68,956	91.50	1,584	2.05	2,604	3.46
27	67,790	78.08	64,916	76.57	2,241	2.58	3,507	4.14
28	61,040	73.55	47,624	58.83	2,634	3.17	3,763	4.65
29	52,311	64.74	33,732	42.80	2,895	3.58	3,941	5.00
30	43,533	55.32	22,662	29.49	3,336	4.24	3,856	5.02
31	34,632	44.32	15,391	20.17	3,410	4.36	3,612	4.73
32	27,382	34.63	10,904	14.09	3,777	4.78	3,486	4.51
33	21,957	27.55	8,355	10.69	3,761	4.72	3,436	4.40
34	16,991	21.82	6,084	7.95	3,568	4.58	3,134	4.10
35	13,006	16.74	4,403	5.77	3,622	4.66	2,853	3.74
36	10,377	12.73	3,509	4.38	3,520	4.32	2,655	3.32
37	7,987	9.51	2,533	3.07	3,422	4.08	2,562	3.11
38	6,319	7.38	1,941	2.30	3,311	3.87	2,452	2.90
39	5,164	5.68	1,659	1.84	3,415	3.76	2,441	2.71
40	4,252	4.41	1,330	1.39	3,365	3.49	2,448	2.56
41	3,421	3.32	1,126	1.10	3,420	3.31	2,464	2.41
42	2,945	2.63	969	0.87	3,649	3.26	2,666	2.40
43	2,463	2.06	879	0.74	3,763	3.14	2,721	2.29
44	1,929	1.63	781	0.67	3,616	3.05	2,776	2.37
45	1,287	1.25	605	0.60	3,206	3.12	2,247	2.21
46	774	1.04	362	0.49	2,095	2.81	1,572	2.11
47	640	0.79	365	0.44	2,083	2.56	1,575	1.92
48	611	0.66	443	0.47	2,335	2.53	1,815	1.94
49	471	0.51	344	0.37	2,191	2.38	1,724	1.85
49歳以下	658,455	774.05	670,549	785.26	77,942	88.47	73,819	86.21
15 - 19	10,205	2.05	25,363	5.37	24	0.00	139	0.03
20 - 24	143,095	29.39	260,400	55.68	2,349	0.48	5,101	1.09
25 - 29	299,012	72.15	300,139	74.27	10,703	2.58	16,083	3.98
30 - 34	144,494	36.72	63,397	16.46	17,852	4.54	17,524	4.55
35 - 39	42,854	10.21	14,045	3.40	17,290	4.12	12,963	3.14
40 - 44	15,011	2.73	5,085	0.93	17,813	3.24	13,075	2.40
45 - 49	3,783	0.85	2,119	0.48	11,910	2.69	8,933	2.01
50 - 54	1,385	0.33	1,291	0.30	8,123	1.95	5,798	1.36
55 - 59	637	0.16	806	0.20	5,360	1.38	3,053	0.76
60 - 64	349	0.10	465	0.13	3,117	0.92	1,394	0.38
65 - 69	174	0.07	250	0.08	1,550	0.61	686	0.22
70 - 74	86	0.05	103	0.04	690	0.43	282	0.12
75歳以上	67	0.03	45	0.01	750	0.32	144	0.04
合 計	661,153	778.04	673,509	789.14	97,532	119.22	85,176	100.71
平均年齢	28.58	28.80	26.19	26.42	41.46	43.35	38.07	38.07

初婚率, 再婚率の合計行は合計初婚率および合計再婚率, 総数行の率は男総数, 女総数を分母とする率, すべて年平均総人口(日本人・外国人)を分母とする率。

表1-5 合計婚姻率, 合計初婚率および合計離婚率等: 1980~1992年
Total marriage rate, total first marriage rate, total remarriage, etc (%)

年次	合計婚姻率	合計初婚率	合計再婚率	合計死別再婚率	合計離別再婚率	合計再婚割合	離別再婚割合	死別再婚割合	合計死別率	有配偶合計離婚率	合計離婚率
男											
総数											
1980	862	756	106	18.44	84.9	122.7	514	218	165
1985	889	779	110	13.00	94.5	124.0	484	251	195
1986	864	754	111	13.62	95.6	128.3
1987	849	738	111	13.70	96.8	131.3	520	252	186
1988	861	746	115	13.75	102.0	133.2	565	242	181
1989	859	740	119	13.59	105.8	138.1	560	255	189
1990	878	757	121	12.99	108.1	136.4	568	250	189
1991	896	775	120	11.49	108.7	134.2	538	261	202
1992	897	778	119	10.64	108.6	132.9	510	274	213
49歳以下											
1980	827	752	75	5.82	70.3	90.8	508	211.6	27.5	184	138
1985	856	776	80	3.64	77.4	93.6	483	148.6	24.5	207	160
1986	831	751	80	3.38	78.1	96.7	...	143.8	23.5
1987	816	734	81	3.08	79.1	99.5	521	138.1	22.3	207	152
1988	828	743	85	2.88	81.7	102.2	551	130.9	22.0	200	148
1989	823	737	87	2.73	83.9	105.2	550	127.0	21.5	207	152
1990	840	752	88	2.73	85.2	104.4	557	130.0	21.0	203	153
1991	859	771	88	2.25	85.7	102.4	525	107.7	20.9	212	163
1992	863	774	88	2.48	86.0	102.6	502	119.8	20.7	221	171
女											
総数											
1980	931	849	83	6.01	75.1	88.6	469	189	160
1985	921	830	91	4.55	85.8	99.1	444	233	193
1986	889	795	94	4.47	88.1	105.6
1987	866	771	95	4.11	89.7	109.7	484	240	185
1988	874	775	99	4.40	94.2	112.9	521	233	181
1989	867	767	100	4.53	95.7	115.5	512	244	187
1990	877	776	101	4.36	96.3	114.9	515	242	187
1991	890	789	101	4.23	96.5	113.2	483	253	200
1992	890	789	101	4.36	96.4	113.2	454	269	212
49歳以下											
1980	916	843	72	4.53	70.1	79.1	480	54.3	83.5	173	146
1985	905	825	80	3.37	78.9	88.4	454	44.3	76.0	210	174
1986	872	791	81	3.23	80.6	93.3	...	43.6	74.0
1987	849	767	83	2.98	81.9	97.2	494	42.6	70.0	216	166
1988	857	771	86	2.34	83.5	100.2	515	34.4	68.0	210	162
1989	849	762	87	2.42	84.3	102.2	506	36.9	65.5	219	167
1990	859	772	87	2.39	84.5	101.1	507	37.3	64.0	217	167
1991	872	785	87	2.29	84.4	99.4	474	35.8	64.0	227	178
1992	871	785	86	2.48	83.7	98.9	448	39.3	63.1	238	187

合計婚姻率 = 合計初婚率 + 合計再婚率, 合計再婚率 = 合計死別再婚率 + 合計離別再婚率, ただし, 年齢不詳, 最高年齢区分の処理により若干のずれがある。

合計再婚割合 = 合計再婚率 / 合計婚姻率, 離別再婚割合 = 合計離別再婚率 / 合計離婚率, 死別再婚割合 = 合計死別再婚率 / 合計死別率, 合計離婚率は表2-2参照, 合計死別率については脚注8参照。

有配偶合計離婚率 = 合計離婚率 / 合計初婚率。

図1-1 合計初婚率, 合計再婚率, 合計離別再婚率
Total first marriage rate, total remarriage rate and total divorce remarriage rate

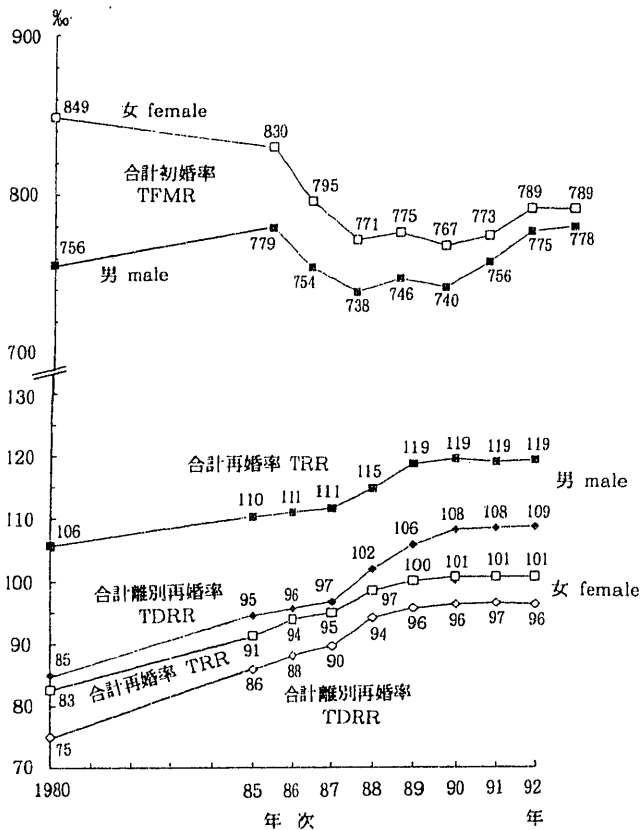
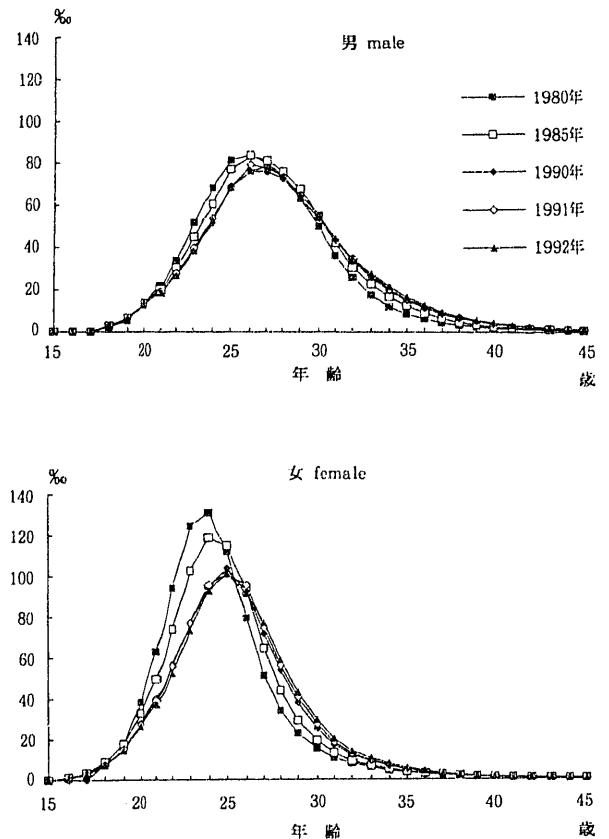


図1-2 性, 年齢別初婚率: 1980, 85, 90, 91, 92年
Age-specific first marriage rate



おおむね単調に減少している。これは主として、死別人口が減少しているためとみられる。念のため、死別者に対する再婚割合（死別再婚割合＝合計死別再婚率／合計死別率）を計算する。1980年および1992年の合計死別率（男については女の25～49歳，女については男の25～54歳の年齢別死亡率の合計）は男27.5%，女83.5%および男20.7%，女63.1%で，これに対する合計死別再婚率(49歳以下)の割合(＝死別再婚割合)を計算すると，1980年男 $5.82/27.5=0.212$ ，女 $4.53/83.5=0.054$ ，1992年男 $2.48/20.7=0.120$ ，女 $2.48/63.1=0.039$ となる。つまり，49歳以下の死別再婚割合は1980年から1990年にかけて大きく低下している。したがって，合計死別再婚率の低下は再婚の低下傾向そのものにもよることがわかる。ただし，これは死別年齢が相対的に上昇していることによる点が大きいとみられる。

これに対して，合計離別再婚率は1980年から1992年にかけて男は84.91%から108.58%に，女は75.11%から96.35%に上昇した。男女ともその上昇の程度はほぼ同じである。この上昇は主として離別人口の増加によるとみられるが，離別者に対する再婚割合を表す「離別再婚割合」（合計離別再婚率／合計離婚率）は，1980年から1990年にかけて男女ともおおむね上昇してきたが，1991年から低下傾向が現れ1992年もひき続き低下し，男510.10%，女453.88%になった。なお，この値は「死別再婚割合」と比較するとはるかに大きく，その数倍以上である⁹⁾。

9) 死別および離別の再婚割合と高橋の多相生命表による結果（下記）との比較は注2の文献（1992年1月）参照。

高橋重郷，「結婚の多相生命表：1980年，1985年」，『人口問題研究』，第45巻第3号，1989年10月，pp. 41-55。

表1-6 性・年齢5歳階級別累積初婚率および合計初婚率：1980～92年
 Cumulated first marriage rates within 5 year age group and total first marriage rate

年 齢	男					女				
	1980年	1985年	1990年	1991年	1992年	1980年	1985年	1990年	1991年	1992年
15～19	7.67	9.24	8.55	9.07	9.72	30.84	31.00	26.29	26.25	25.60
20～24	188.77	169.20	149.08	153.20	149.63	450.05	376.31	294.71	294.24	282.24
25～29	381.68	384.71	355.95	362.68	360.72	298.40	344.04	358.63	366.81	370.52
30～34	141.28	166.52	176.06	180.57	183.64	43.97	53.38	70.10	75.37	82.39
35～39	25.10	35.90	46.37	48.78	52.06	11.91	13.21	15.01	15.49	17.36
40～44	5.71	7.79	12.31	12.70	14.04	4.92	4.57	4.73	4.68	4.77
45～49	1.99	2.40	3.75	3.87	4.25	3.34	2.55	2.55	2.43	2.37
50～54	1.09	0.97	1.60	1.71	1.63	2.35	1.86	1.65	1.56	1.50
55～59	0.83	0.64	0.91	0.84	0.81	1.37	1.21	1.14	1.12	0.99
60～64	0.54	0.55	0.63	0.65	0.51	0.76	0.75	0.73	0.75	0.64
65～69	0.43	0.37	0.44	0.44	0.34	0.40	0.37	0.45	0.42	0.40
70～74	0.35	0.17	0.25	0.30	0.26	0.22	0.17	0.15	0.22	0.29
75歳以上	0.56	0.22	0.79	0.46	0.44	0.09	0.08	0.20	0.14	0.14
合計初婚率										
49歳以下	752.21	775.76	752.07	770.87	774.05	843.42	825.06	772.02	785.27	785.26
総数	756.00	778.68	756.70	775.27	778.04	848.61	829.50	776.34	789.47	789.14
平均年齢(件数)	27.99	28.36	28.60	28.56	28.58	25.49	25.73	26.07	26.09	26.19
平均年齢(率)	27.70	28.14	28.68	28.70	28.80	25.27	25.66	26.22	26.29	26.42

平均年齢は年齢各歳の件数および率による。5歳階級の率は各歳の率を5歳階級ごとに累積したもの。公表人口動態統計によると、平均初婚年齢はそれぞれ男：27.8, 28.2, 28.4, 28.4, 28.4, 女：25.2, 25.5, 25.9, 25.9, 26.0歳である。

3. 年齢別初婚率の上昇と年齢別再婚率の低下

年齢別婚姻率の頂点は男では1989年までは26歳であったが、1990年に27歳となり、91年には26歳、92年には再び27歳(80.66%)にもどった。女では1987年以後25歳(103.51%, 1992年)にある(前出表1-3, 表1-6, 図1-2)。1989年まで、男では30歳以下、女では26歳以下の各年齢において低下していたが、1991年においては男女とも20代の後半から30代にかけて上昇した。1992年についてはほとんどの年齢で上昇したが、男は20代の前半および26歳, 29歳, 32歳, 44歳, 47歳, 49歳などで低下し、女は17～24歳, 26歳, 43歳, 44歳, 46歳, 47歳などで低下した。

1992年の年齢別初婚率については男は25歳以上では、ほとんどの年齢で上昇しているが、26歳, 29歳, 32歳で低下した。女では婚姻率とほぼ同様に、27～41歳で上昇した。年齢別再婚率では男は20代前半や30代で上昇し、女は25歳を除いて、23～31歳で上昇したが、32～37歳では低下している(前出表1-4, 図1-3)。

死別再婚率は男女とも全体に低下しているが(表1-7, 図1-4)、離別再婚率では多くの年齢で上昇している(図1-5)。

图 1—3 性, 年龄别再婚率: 1980, 85, 90, 91, 92年
Age-specific remarriage rate

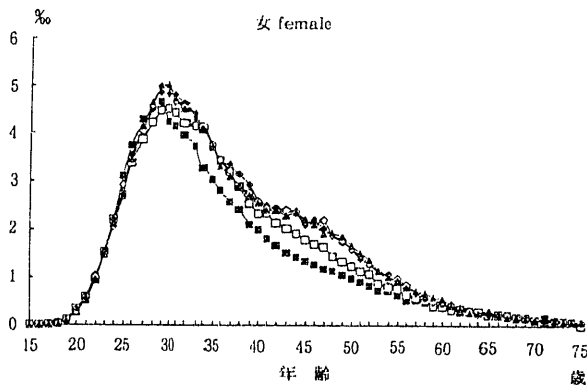
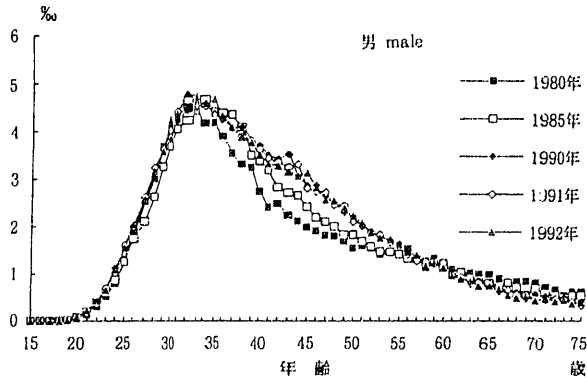


图 1—4 性, 年龄别死别再婚率: 1980, 85, 90, 91, 92年
Age-specific widowed remarriage rate

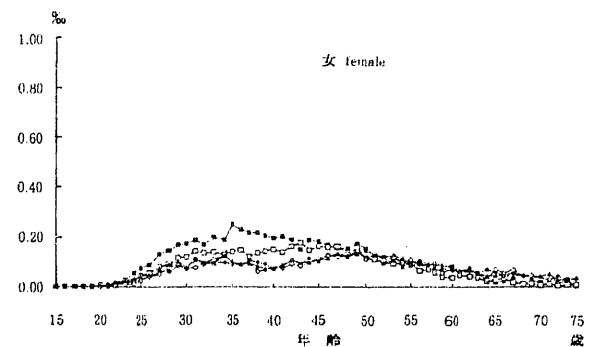
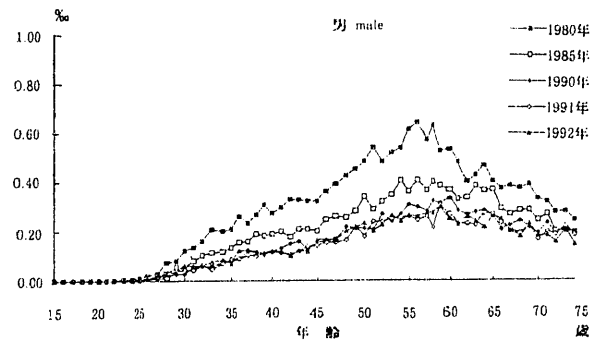


图 1—5 性, 年龄别离别再婚率: 1980, 85, 90, 91, 92年
Age-specific divorce remarriage rate

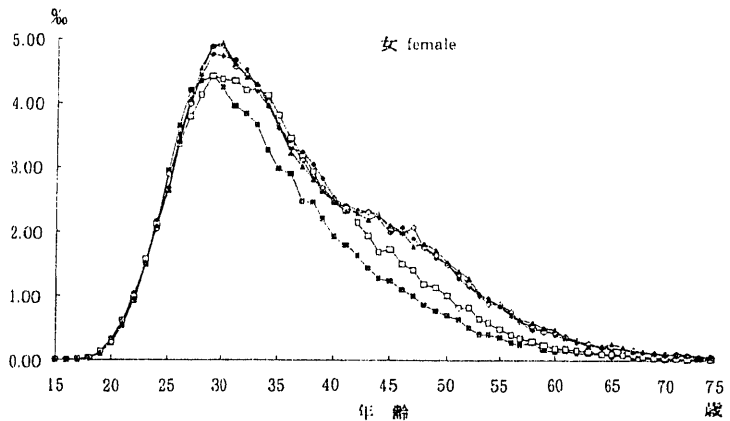
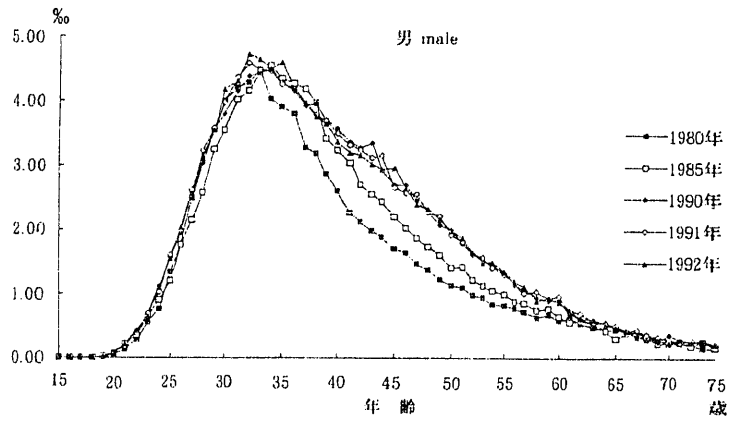


表1-7 性・年齢5歳階級別累積死別・離別再婚率および合計死別再婚率，合計離別再婚率：男，1980～92年
 Cumulated remarriage rates within 5 year age group by previous marital status: male (%)

年 齢	死 別					離 別				
	1980年	1985年	1990年	1991年	1992年	1980年	1985年	1990年	1991年	1992年
15 - 19	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02
20 - 24	0.02	0.01	0.01	0.00	0.01	1.79	2.20	2.51	2.35	2.47
25 - 29	0.22	0.12	0.08	0.08	0.09	12.20	10.95	12.73	13.02	12.85
30 - 34	0.82	0.47	0.28	0.26	0.34	21.00	20.70	21.24	21.85	22.34
35 - 39	1.27	0.82	0.51	0.49	0.54	17.02	20.17	20.02	19.88	20.15
40 - 44	1.55	0.98	0.68	0.59	0.58	10.86	13.95	16.46	16.31	15.68
45 - 49	1.95	1.24	0.92	0.83	0.91	7.42	9.43	12.20	12.28	12.49
50 - 54	2.56	1.70	1.19	1.16	1.17	4.99	6.23	8.38	8.34	8.49
55 - 59	2.97	1.91	1.51	1.28	1.36	3.63	4.25	5.40	5.46	5.51
60 - 64	2.30	1.77	1.43	1.22	1.19	2.68	2.77	3.33	3.52	3.36
65 - 69	1.92	1.49	1.15	1.12	1.12	1.85	1.67	1.93	2.08	1.87
70 - 74	1.44	1.10	1.02	0.95	0.87	1.00	1.14	1.42	1.28	1.26
75歳以上	1.44	1.40	4.22	3.52	2.46	0.45	1.03	2.45	2.29	2.10
合計再婚率 49歳以下	5.82	3.64	2.47	2.25	2.48	70.31	77.43	85.18	85.71	85.99
総 数	18.44	13.00	12.99	11.49	10.64	84.91	94.51	108.09	108.68	108.58
平均年齢(件数)	50.64	52.32	54.94	55.03	54.60	37.57	39.12	40.48	40.58	40.55
平均年齢(率)	55.98	57.56	66.06	65.25	61.80	39.82	40.64	41.85	41.77	41.54

平均年齢は年齢各歳の件数および率による。5歳階級の率は各歳の率を5歳階級ごとに累積したもの。

4. 平均初婚年齢の上昇

率による平均婚姻年齢は1992年に、男は30.73歳で前年より0.04歳若年化したが、女は逆に27.74歳で前年より0.12歳上昇した(図1-6)。初婚年齢は男28.80歳、女26.42歳で、男は0.10歳、女は0.13歳高年齢化した。したがって、初婚年齢の男女差は2.38歳で前年より0.03歳小さくなった。再婚年齢は男43.35歳で、0.67歳若年化したが、逆に女は38.07歳で、0.03歳高くなった。結局、男の婚姻年齢の低下は再婚の若年化によってもたらされた(前出表1-6)。

再婚を死別・離別にわけると、男では前年に比べどちらも(61.80歳、41.54歳)若年化しているが、特に死別再婚の平均年齢は3.45歳若くなっている。女ではそれぞれ48.02歳、37.62歳で男と同様に死別再婚の平均年齢は1.44歳若くなっているが、離別再婚の方はやや高齢化(0.08歳)している(前出表1-7)。

件数による平均年齢を見ると、婚姻年齢では男は30.24歳で

図1-6 平均初婚年齢，平均再婚年齢の推移
 Mean age at first marriage and remarriage

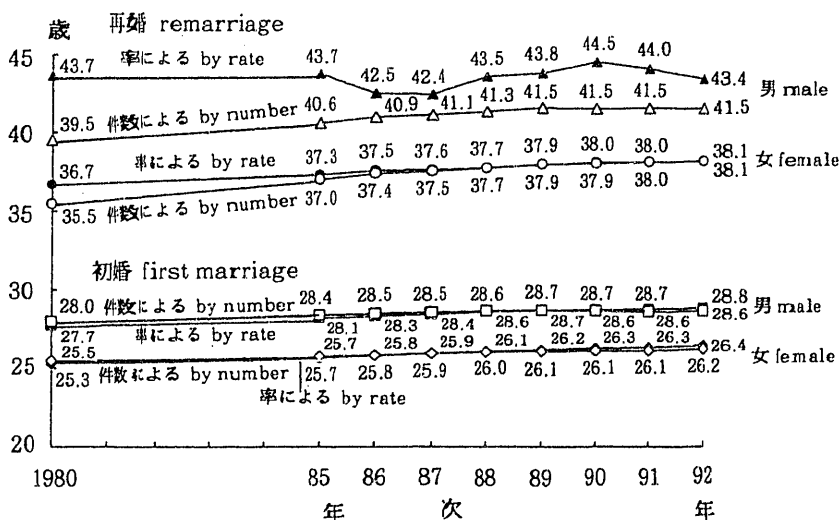


表1-7 (つづき) 性・年齢5歳階級別累積死別・離別再婚率および合計死別再婚率、合計離別再婚率：
女，1980～92年

Cumulated remarriage rates within 5 year age group by previous marital status : female

(%)

年 齢	死 別					離 別				
	1980年	1985年	1990年	1991年	1992年	1980年	1985年	1990年	1991年	1992年
15 -- 19	—	—	0.00	0.00	0.00	0.15	0.19	0.15	0.15	0.14
20 -- 24	0.11	0.06	0.06	0.03	0.09	5.35	5.58	5.67	5.41	5.46
25 -- 29	0.61	0.39	0.28	0.28	0.36	19.56	18.35	19.41	19.68	19.58
30 -- 34	0.92	0.67	0.47	0.48	0.51	18.98	21.25	22.08	22.22	22.24
35 -- 39	1.13	0.69	0.48	0.42	0.44	13.02	16.01	16.02	15.64	15.33
40 -- 44	0.93	0.78	0.48	0.43	0.46	8.07	10.56	11.81	11.75	11.56
45 -- 49	0.83	0.77	0.62	0.63	0.61	4.98	6.95	9.31	9.51	9.42
50 -- 54	0.62	0.51	0.60	0.56	0.56	2.64	3.86	5.89	5.91	6.17
55 -- 59	0.38	0.32	0.45	0.43	0.45	1.34	1.76	3.11	3.23	3.31
60 -- 64	0.25	0.18	0.32	0.27	0.31	0.61	0.77	1.48	1.61	1.59
65 -- 69	0.11	0.11	0.25	0.28	0.22	0.28	0.37	0.76	0.77	0.86
70 -- 74	0.07	0.04	0.16	0.15	0.18	0.10	0.14	0.35	0.36	0.39
75歳以上	0.05	0.01	0.26	0.24	0.16	0.03	0.02	0.37	0.29	0.30
合計再婚率										
49歳以下	4.53	3.37	2.39	2.29	2.48	70.11	78.89	84.46	84.35	83.73
総数	6.01	4.55	4.44	4.23	4.36	75.11	85.82	96.42	96.53	96.35
平均年齢(件数)	40.70	42.45	47.04	47.31	46.40	34.37	36.03	37.55	37.65	37.71
平均年齢(率)	42.71	43.50	48.71	49.46	48.02	34.99	36.04	37.49	37.54	37.62

平均年齢は年齢各歳の件数および率による。5歳階級の率は各歳の率を5歳階級ごとに累積したもの

1991年と同じ、女は27.52歳で、0.07歳高くなった。初婚年齢は男28.58歳で0.02歳上昇し、女も26.19歳で0.10歳上昇した。男女ともベビーブーム・コーホートが接近しているにもかかわらず、初婚年齢が低下しないのは、20代後半の初婚率上昇、20代前半の初婚率低下の影響の方が強く現れているからである。再婚年齢は男は41.46歳で0.01歳若くなり、女は38.07歳で0.4歳上昇した。

II 離婚

1. 離婚数の増加

離婚件数は1983年の180,638を最高として以後1988年の155,058まで減少したが、以後やや増加し、1992年には91年より9,828件増加し180,355になった(表2-1)。離婚率が全年齢で上昇(後述)するとともに、離婚率の比較的高い若年で人口が増加しているためである。年齢別にみても男女とも40歳前後を除きすべての年齢で離婚数は増大している。

夫妻の国籍(2区分)の組み合わせ別離婚数は表2-1に示す通りで、1992年の離婚総数のうち夫妻とも日本人の離婚は171,475件(95.08%)、夫日本人妻外国人のものは6,174件(3.42%)、夫外国人妻日本人のものは1,542(0.85%)、夫妻とも外国人であるものは1,164件(0.65%)である。これを婚姻数と対比すると、離婚総数は婚姻総数の23.8%にあたるが、夫婦とも日本人は23.5%、夫日本人妻外国人は他のカテゴリーよりやや高く31.8%、夫外国人妻日本人は23.9%、夫妻とも外国人は27.4%にあたる。

また、年平均人口による粗離婚率は1992年には人口1,000あたり1.45に上昇した。

表2-1 夫妻の国籍別日本の離婚数および粗離婚率：1965～1992年
Divorces by nationality of the husband and the wife

年次	実数			割合(%)			婚姻数100に対する離婚数			粗離婚率(%)	年平均人口
	総数	夫または妻が日本人	夫妻とも外国人	総数	夫または妻が日本人	夫妻とも外国人	総数	夫または妻が日本人	夫妻とも外国人		
1965	77,557	77,195	362	100.00	99.53	0.47	8.1	8.1	8.9	0.78	99,093,010
1970	96,526	95,937	589	100.00	99.39	0.61	9.3	9.3	13.0	0.93	103,451,976
1975	120,023	119,135	888	100.00	99.26	0.74	12.7	12.7	20.4	1.08	111,467,071
1980	142,833	141,689	1,144	100.00	99.20	0.80	18.3	18.3	29.2	1.22	116,828,575
1985	168,212	166,640	1,572	100.00	99.07	0.93	22.8	22.6	49.9	1.39	120,845,532
1986	167,455	166,054	1,401	100.00	99.16	0.84	23.4	23.4	43.7	1.38	121,516,475
1987	159,667	158,227	1,440	100.00	99.10	0.90	22.8	22.7	48.2	1.31	122,115,883
1988	155,058	153,600	1,458	100.00	99.06	0.94	21.8	21.7	45.4	1.26	122,653,131
1989	159,351	157,811	1,540	100.00	99.03	0.97	22.4	22.3	44.4	1.29	123,136,736
1990	159,194	157,608	1,586	100.00	99.00	1.00	21.9	21.8	44.2	1.29	123,522,043
1991	170,527	168,969	1,558	100.00	99.09	0.91	22.8	23.6	36.5	1.38	123,935,356
1992	180,355	179,191	1,164	100.00	99.35	0.65	23.8	23.8	27.4	1.45	124,349,809

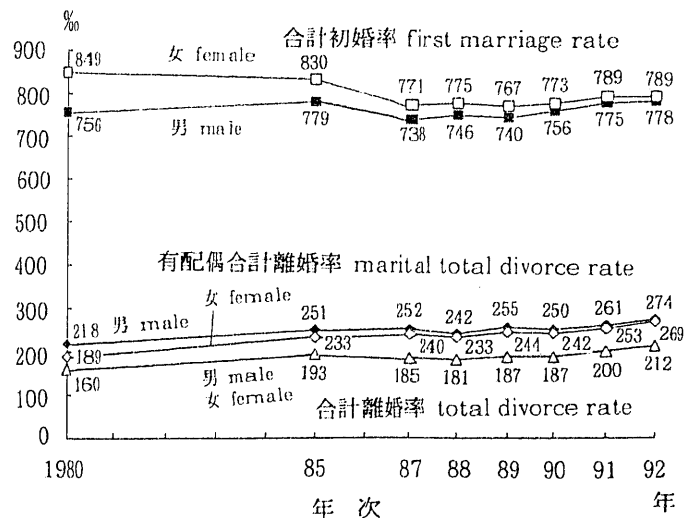
厚生省大臣官房統計情報部『人口動態統計』による。日本国内における離婚の総数を示すが、人口動態統計公表数値は「夫妻とも外国人」を除いたものである。

離婚の「夫または妻が日本人」の細区分は、1991年までは原データの制約で行われていないが、1992年は以下のとおり。離婚総数180,355(100.0%)件、夫妻とも日本人171,475(95.08%)、夫日本人妻外国人6,174(3.42%)、夫外国人妻日本人1,542(0.85%)、夫妻とも外国人1,164(0.65%)。したがって、婚姻数100に対する離婚数は、夫妻とも日本人は23.5、夫日本人妻外国人31.8、夫外国人妻日本人23.9となる。

2. 合計離婚率の再上昇の開始

合計離婚率は1980～85年に男は165.1%から195.2%へ、女は160.1%から193.3%へと上昇し、1985～88年には逆に、男女とも180.6%にまで低下したが、1988年からは再度上昇に転じており、1992年には男212.9%へ、女212.3%になった(前出表1-5, 図2-1)。これはいままでの最高とみられる1985年の値を上回る(実際には1983年ごろが最高かも知れないが計算してない)。49歳以下の合計離婚率についても1992年には男171.3%、女186.7%で今までの最高となっている。

図2-1 合計初婚率、有配偶合計離婚率、合計離婚率の推移
Total first marriage rate, total divorce rate and marital total divorce rate



3. 有配偶合計離婚率の再上昇

合計離婚率を合計初婚率で割った有配偶合計離婚率は、1992年に総数で男は273.6%、女では269.0%となり、男はポイント13%、女はポイント16%前年より上昇し、いままでの最高の値を示した。初婚率の上昇の影響を除外しても離婚率が上昇したといえる(前出表1-5) 49歳以下についての合計では、男21.3%、女23.8%で、これも今までで最高の値である。

表2-2 年齢(各歳・5歳階級)別離婚数および離婚率:1991, 92年
Divorces, and divorce rate by age

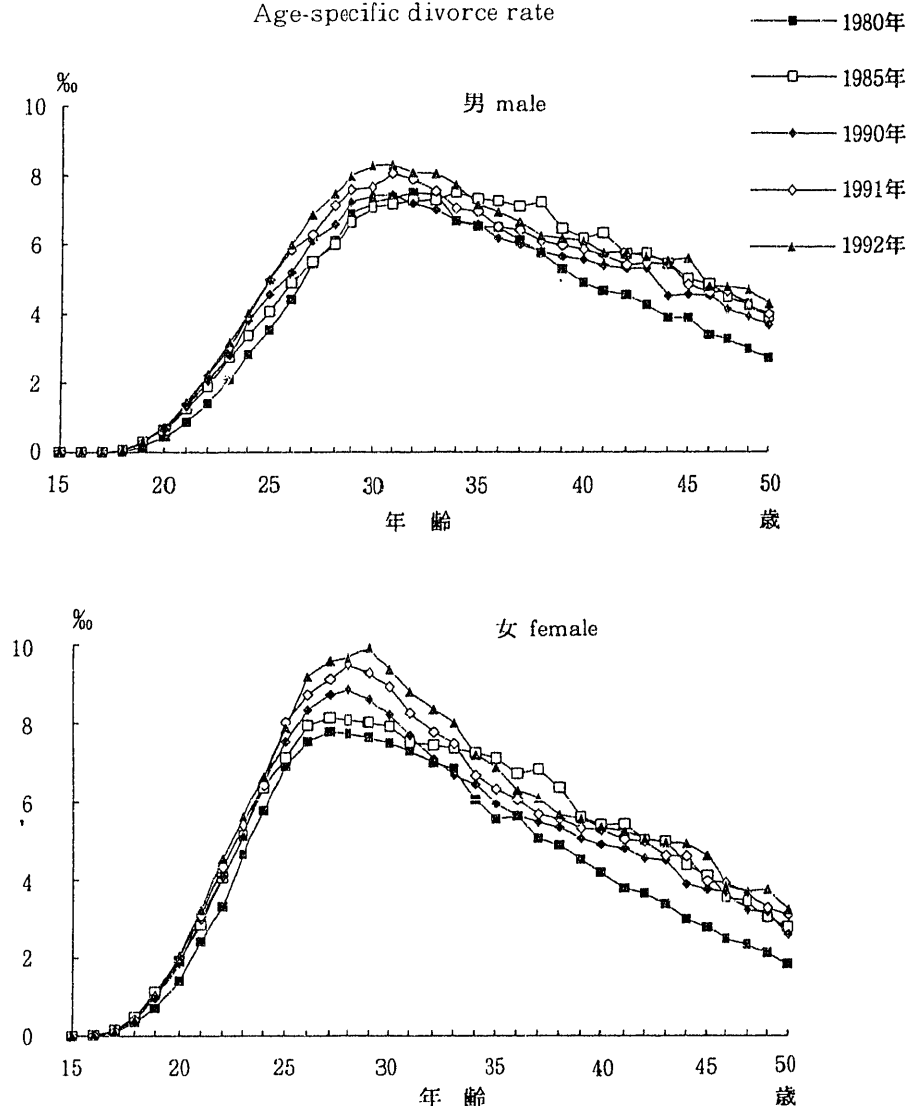
年 齢	男				女			
	1991年		1992年		1991年		1992年	
	離婚数	離婚率(%)	離婚数	離婚率(%)	離婚数	離婚率(%)	離婚数	離婚率(%)
総 数	170,527	2.80	180,355	2.95	170,527	2.70	180,355	2.85
15	--	--	--	--	--	--	--	--
16	--	--	--	--	21	0.02	18	0.02
17	--	--	--	--	124	0.12	106	0.11
18	70	0.07	70	0.07	427	0.43	399	0.40
19	290	0.28	311	0.30	1,003	1.02	1,065	1.06
20	707	0.71	769	0.75	1,935	2.02	2,026	2.06
21	1,355	1.40	1,462	1.46	2,869	3.09	3,098	3.24
22	2,088	2.21	2,188	2.26	3,948	4.34	4,224	4.54
23	2,815	3.04	3,007	3.19	4,850	5.41	5,130	5.63
24	3,398	3.93	3,711	4.01	5,410	6.43	5,956	6.64
25	3,835	4.97	4,323	5.00	6,038	8.02	6,631	7.87
26	5,053	5.83	4,614	5.97	7,378	8.72	6,914	9.17
27	5,200	6.28	5,932	6.83	7,365	9.11	8,118	9.58
28	5,735	7.11	6,178	7.44	7,478	9.50	7,819	9.66
29	5,930	7.54	6,419	7.94	7,116	9.27	7,801	9.90
30	5,954	7.63	6,500	8.26	6,798	8.91	7,198	9.37
31	6,339	8.02	6,464	8.27	6,385	8.25	6,715	8.80
32	6,252	7.85	6,372	8.06	6,061	7.76	6,455	8.34
33	5,842	7.51	6,400	8.03	5,712	7.47	6,248	7.99
34	5,445	7.01	5,995	7.70	5,092	6.67	5,493	7.18
35	5,638	6.92	5,530	7.12	5,065	6.33	5,249	6.88
36	5,441	6.48	5,629	6.91	4,998	6.06	5,038	6.29
37	5,473	6.39	5,564	6.63	4,812	5.70	5,023	6.09
38	5,533	6.08	5,332	6.23	5,018	5.57	4,796	5.68
39	5,742	5.95	5,592	6.15	5,089	5.32	5,020	5.57
40	6,023	5.83	5,859	6.07	5,397	5.27	5,112	5.34
41	6,345	5.66	5,921	5.74	5,594	5.03	5,357	5.24
42	6,455	5.38	6,426	5.74	5,920	4.98	5,623	5.06
43	6,425	5.42	6,735	5.62	5,410	4.61	5,881	4.95
44	5,569	5.41	6,514	5.50	4,674	4.59	5,770	4.92
45	3,593	4.81	5,730	5.58	2,951	3.96	4,677	4.60
46	3,761	4.61	3,557	4.77	3,230	3.92	2,859	3.84
47	4,281	4.62	3,876	4.76	3,435	3.66	3,034	3.69
48	3,923	4.25	4,322	4.68	3,052	3.27	3,502	3.74
49	3,724	3.97	3,930	4.27	2,929	3.09	3,016	3.24
49歳以下 合計	144,234	163.17	151,236	171.31	153,585	177.91	161,373	186.72
平均年齢	39.24	40.21	39.36	40.26	36.30	36.23	36.39	36.34
15 -- 19	360	0.07	381	0.08	1,575	0.33	1,588	0.34
20 -- 24	10,363	2.20	11,137	2.29	19,012	4.19	20,434	4.37
25 -- 29	25,753	6.34	27,467	6.63	35,375	8.93	37,283	9.23
30 -- 34	29,832	7.61	31,732	8.06	30,048	7.81	32,109	8.34
35 -- 39	27,827	6.34	27,648	6.59	24,982	5.77	25,126	6.08
40 -- 44	30,817	5.53	31,456	5.72	26,995	4.89	27,743	5.09
45 -- 49	19,282	4.43	21,416	4.83	15,597	3.56	17,088	3.84
50 -- 54	12,795	3.14	14,368	3.44	8,914	2.14	10,276	2.41
55 -- 59	7,389	1.92	8,088	2.08	4,537	1.14	4,957	1.23
60 -- 64	3,493	1.05	3,827	1.13	2,055	0.58	2,229	0.61
65 -- 69	1,433	0.61	1,593	0.63	905	0.30	972	0.31
70 -- 74	589	0.37	667	0.41	336	0.15	388	0.16
75歳以上	594	0.26	575	0.24	195	0.05	160	0.04

離婚率の合計行は合計離婚率を表す。平均年齢は年齢各歳の件数および率による。
離婚数に夫妻とも外国人の離婚を含む。

4. 年齢別離婚率の全面的上昇

年齢別離婚率は1988年から1990年にかけて、男女ともおおむね19～35歳において上昇しており、36歳以上ではほとんどの年齢で低下していたが、1992年の男は1991年と比べてすべての年齢で上昇し、女は17歳、18歳、25歳、46歳を除く年齢で上昇している（表2-2、図2-2）。1985年と比較すると、男は20代～30代前半、40代後半～60代前半、75歳以上において上昇しているが、30代後半から40代前半において低下している。女は35～39歳を除くすべての年齢で上昇している。中高年における率上昇は死亡率低下により、死別率が低下したためとみられる。

図2-2 性、年齢別離婚率：1980, 85, 90, 91, 92年
Age-specific divorce rate

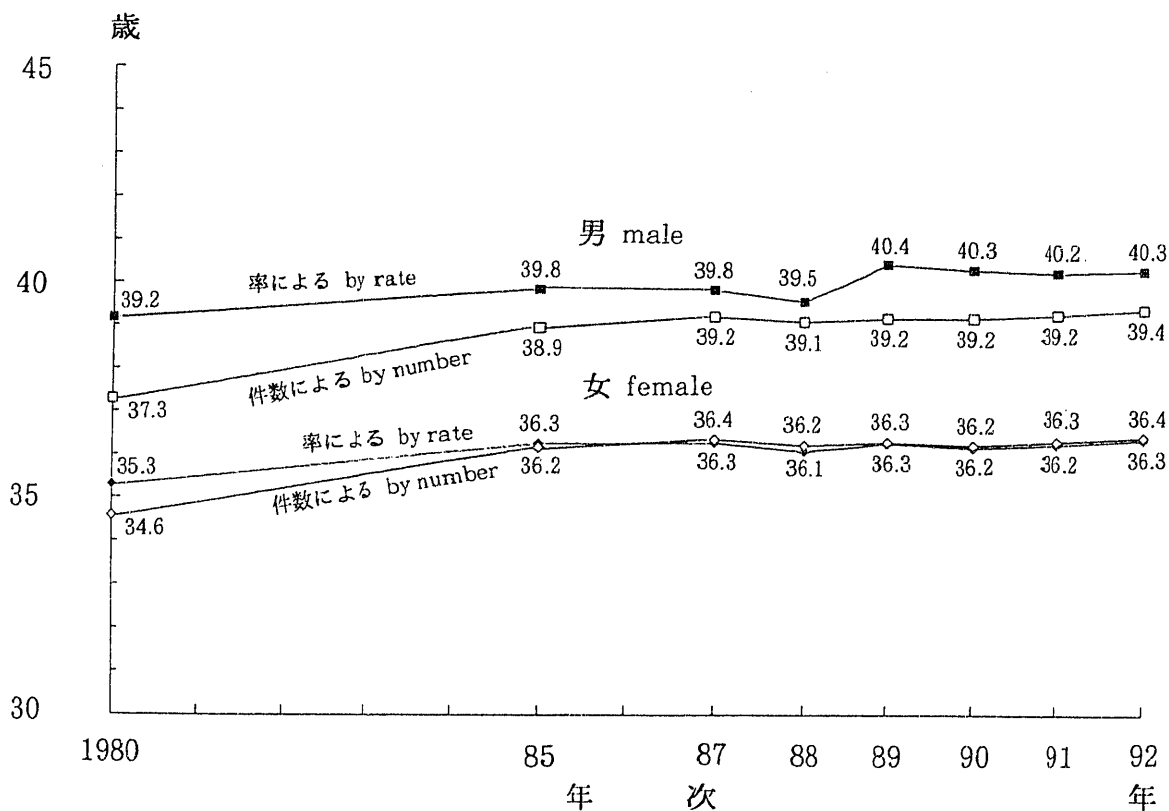


5. 平均離婚年齢は上昇へ

率による平均離婚年齢は男は1985年（39.83歳）まで、女は1987年（36.27歳）まで上昇したが、以後低下していた。1989年から計算方法が変わったため¹⁰⁾、1988年から1989年にかけてかなり離婚年齢が高くなったが、以後は男女とも年齢の低下がみられ、男は1989年の40.41歳から1991年に40.21歳に低下したが、1992年に40.26歳へと上昇した。女は1989年の36.25歳から1990年に36.15歳へと低下したが、1991年から再び上昇し、1992年には36.34歳となった（図2-3）。

件数による平均離婚年齢も、1992年には男女とも1991年より上昇した。男では前年より0.12歳上昇して39.36歳に、女では0.09歳上昇して36.39歳になった。なお、件数の平均年齢と率の平均年齢を比べると、男ではどの年次も率の平均年齢の方が高いが、女では1987年以降は件数の方がわずかに高くなっている。1992年について見ると、男では率の平均年齢の方が件数の平均年齢より0.9歳高く、女では件数の方が0.05歳高い年齢となっている。

図2-3 平均離婚年齢の推移
Mean age at divorce



10) 1988年以前は75歳以上の離婚の年齢分布を推定していたが、1989年からは直接集計した。